

5月のほけんだより

社会福祉法人春献美会 いずみ保育園 令和4年5月号

4月の初めには、新型コロナウイルス感染症の流行がありました。園内の感染拡大を受け、不安に思われた方もいらしたと思います。皆さんにクラス休園や登園自粛にご協力いただき、ようやく日常が戻ってきました。

保育園では、マスクができなかったり、手洗いがまだ未熟だったりするお子さんたちが集団で生活しています。改めて、日頃から感染対策を見直し、子どもたちが安心して過ごせる環境を整備していきます。

再三のお願いになりますが、無症状や軽い風邪症状というケースもあるようですが、まずはご家庭での健康観察をお願いします。そして、ご家族で発熱等風邪症状等の体調不良があった場合は、登園をお控えいただくようお願いします。

お願い

★手足の爪は、衛生面と事故防止のため、短く切っておきましょう。

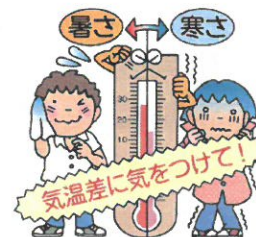
★保育園でのすり傷や切り傷の処置は、流水で洗い流してカットバンやガーゼを貼る応急処置です。お家ではがして傷の様子を確認してください。帰宅後ケガの状況により受診となった場合は、お知らせください。

5月の保健目標

- ・園生活に慣れる(情緒の安定に気をつける)
- ・戸外で元気に遊ぶ

5月の保健行事

- 10日(火) 乳児健診
- 24日(火) 乳児健診



正しい手洗いを身に着けよう

手洗いは、さまざま感染症などの予防の基本に欠かすことができません。お家でも、家族みんなで正しい手の洗い方を身につけて、感染症予防に役立てましょう。また、手を洗う時は、石鹸をしっかり使いましょう。



ほけんニュース

感染症
予防に

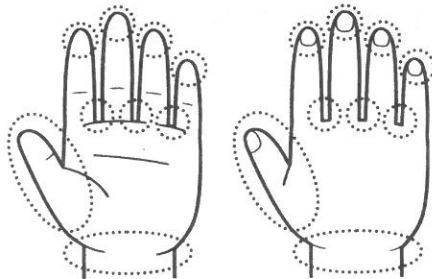
石けんを使って 手を洗いましょう

手洗いは感染症の予防にとっても大切で、だれでも簡単にできます。ウイルスや細菌などを体の中に入れないために、石けんを使ってていねいに手を洗いましょう。

手洗いで大切なのは「しっかり洗い流す」こと 汚れやウイルスなどを

手洗いで大切なのは汚れやウイルス、細菌などをしっかりと洗い流すことです。手はさまざまなものを触るので、目には見えないウイルスや細菌がついていることがあります。ウイルスなどを別のところにつけないように、石けんを使ってていねいに手を洗い、水で泡をよく洗い流します。指と指の間や指先と爪、親指や手首などは、洗い残しやすいところなので、特に注意しましょう。

● 洗い残しやすいところ ●



石けんを使った手洗いを習慣に

きれいになると
気持ちがいいね!



外から帰った後やトイレの後、動物や虫に触った後、食事の前後、鼻をかんだ後などには、石けんを使った手洗いを習慣づけましょう。お子さんには、清潔にすると気持ちがいいことをそのつど伝えます。

手を洗う時は、2歳くらいまでは後ろに立って援助しながら洗います。3歳頃から細かいところまで洗えるようになっていき、5、6歳でほとんど自分でできるようになりますが、最後まできちんとできるように声をかけていくようにします。

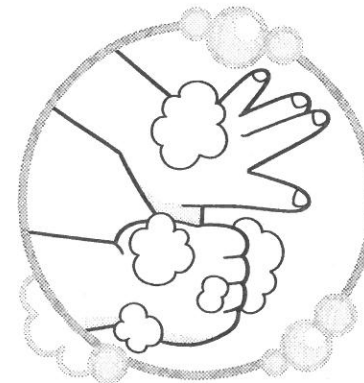
あらいのこしは ないかな?



ゆびの あいだ



ゆびさきと つめ



おやゆび



てくび



けんこうくまちゃん

しっかり あらって
ほしい ところだよ
あらいのこしが
ないように しようね